

2020年9月8日  
一般社団法人北海道陸上競技協会  
専務理事 橋本 秀樹

ホクレン・ディスタンスチャレンジ2020  
寄付活動の実施報告とお礼

平素は、日本陸上競技界のため格別のご協力をたまわり、心より御礼申し上げます。

この度、各大会に出場した競技者、チームスタッフ、大会関係者のご協力をもって、ホクレン・ディスタンスチャレンジ2020を無事終了することができました。大会主催者として、皆様のご理解、ご協力に心より御礼申し上げます。

さて、本年の大会参加料については、新型コロナウイルス感染症対策費用に充当することを目的に、例年の金額から増額し徴収させていただきました。つきましては、各大会における同対策費用を除いた残りの金額を、本大会開催にあたり支えていただいた、北海道内の医療サポートへの感謝の気持として、「エールを北の医療へ!」を通して寄付させていただくことをご報告させていただきます。なお、本寄付金は、北海道の地域医療を守るため、医療従事者等への支援や医療用資機材の整備に充てられます。

スポーツ活動の場だけでなく、様々な活動を支える医療現場の方々にも配慮しながら、スポーツをする人、支える人が一丸となって、スポーツの再開を進めていきたいと思いません。

記

対象大会： ホクレン・ディスタンスチャレンジ2020 全大会  
土別大会、深川大会、網走大会、千歳大会

寄付先： エールを北の医療へ!  
[http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/krs/ale\\_hokkaido.htm](http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ss/krs/ale_hokkaido.htm)

寄付金額： 1,050,000円

以上